

## 西原村の道路品評会における公共財の維持管理に関する研究

熊本大学 学生会員 ○茂田陵 熊本大学 正会員 田中尚人 阿蘇持続可能な社会研究所 非会員 内田安弘

### 1.はじめに

現代では地域コミュニティの希薄化により、自治力の低下などのコミュニティの機能低下が課題となっている。現代の地域コミュニティを見直す上で、地域をつなぐ公共財の役割は重要であり、適切な公共財の維持管理を行うことが地域の持続的な発展につながる。

本研究の目的は、公共財の維持管理と地域コミュニティの関係性を明らかにすることである。そのために、西原村の伝統的な地域活動である道路品評会に着目し、ヒアリング調査を行うことにより活動の継続性の背景や、ローカルルール分析を行う。

### 2.西原村の概要<sup>1) 2)</sup>

西原村は熊本県熊本市から東方 20 km北緯 32 度 54 分、東経 130 度 90 分の地点に位置し、東は阿蘇郡南阿蘇村に北は大津町、北西部には阿蘇くまもと空港があり、南は上益城郡御船町および同郡山都町にそれぞれ接している。村内は9の嘱託区に分かれ、全体で43の集落が存在している。(表-1) 1889年に村政施行された旧山西村と旧河原村が1960年に合併により西原村が発足した。

村内は西方に畑・水田や住宅地が、東方に俵山を始めとする原野が拓けている。熊本市の中心市街地から近い村であり、近年俵山から南阿蘇へとつながる道路やトンネルが整備され、観光客が増加している。

表-1 西原村の集落構成

	嘱託区	集落名		
		古閑	葛目	上鳥子
西原村	鳥子	馬場	小園	
		袴野	桑鶴	大切畑
	小森東	風当	畑	美晴台
		名ヶ迫	万徳	下小森
	小森西	前鶴	新所	緑ヶ丘
		西原	山西団地	
		出の口	宮山	多々良
	布田	日向	大峯	
		布田	化粧塚	
	高遊	高遊東	高遊中	高遊西
		西原台	星ヶ丘	コモンビレッジ
	谷	土林	秋田	田中
		門出	河原団地	龍神の郷
	上あげ	星田	下古閑	医王寺
		滝		
	下あげ	小野	瓜生迫	猿俣
灰床				

### 3.道路品評会の現状

道路品評会とは、村内の道路清掃の状況を役場が審査し、表彰を行う伝統的な地域活動である。品評会は春と秋の2回行われ、秋は村長、副村長に加え村議会議員5名、春は秋に加え嘱託区長9名も参加し、全ての村道の道路清掃の状況を評価する。(平成23年までは県道も道路清掃が行われていたが、現在は行われていない。)

村内全域で住民は高齢化し、現状でも道路清掃は困難だとされる地域も存在しているが、ほぼ全ての集落で今尚続けられている。(図-2)



図-1 嘱託区所在

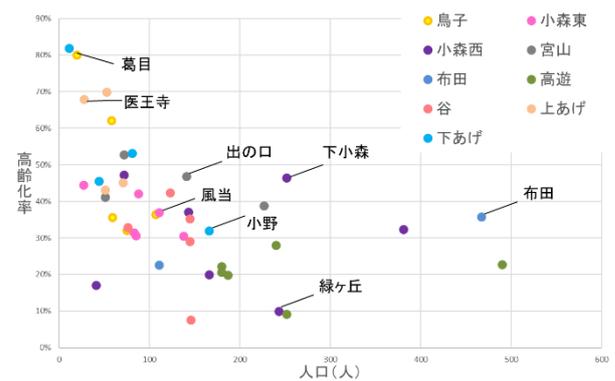


図-2 道路清掃の担い手の特徴



図-3 道路清掃の風景



図-4 道路品評会の風景

表-2 過去10年間の道路品評会入賞リスト

	優等	1等			2等		
令和元年	小野 上鳥子	医王寺 葛目	滝 古閑	馬場	下古閑 桑鶴	宮山 猿俣	大切畑
平成30年	葛目 小野	医王寺 上鳥子	滝 桑鶴		多々良 宮山	馬場 瓜生迫	古閑 日向
平成29年	小野 上鳥子	葛目 医王寺	滝 宮山		馬場 下古閑	桑鶴 多々良	小園 布田
平成28年	小野 医王寺	上鳥子 滝	葛目 下古閑	桑鶴	震災時のため優等1等のみ掲載		
平成27年	小野 医王寺	葛目 上鳥子	滝 大切畑		馬場 出の口	古閑 宮山	下古閑 桑鶴
平成26年	小野 医王寺	葛目 上鳥子	大切畑 滝		桑鶴 宮山	古閑 出の口	多々良 馬場
平成25年	医王寺 小野	葛目 大切畑	上鳥子 桑鶴		滝 古閑	宮山 出の口	布田 馬場
平成24年	小野 医王寺	葛目 上鳥子	宮山 古閑	大切畑	出の口 滝	下古閑 布田	多々良
平成23年	医王寺 小野	葛目 上鳥子	滝 宮山		出の口 大切畑	下古閑 古閑	多々良 布田
平成22年	医王寺 小野	出の口 宮山	葛目 上鳥子		大切畑 下古閑	滝 多々良	袴野 瓜生迫

#### 4. ヒアリング調査

本章では集落所在や道路品評会の担い手の特徴（図-2）、過去10年の道路品評会の入賞リスト（表-2）を基に、西原村内の9地区にヒアリング調査を行い、各集落の道路清掃における現状や実態を調査した。（谷地区の龍神の郷集落は2019年の発足の集落のため、図-2から除外する。）

ヒアリングを行った集落では人口や立地、村道の延長や傾斜率など集落による差が大きいことが見られた。また、道路清掃だけによらず、地域で行われる祭りや飲み会、寄合などの地域活動が活発であることがわかった。その他、地域活動や道路清掃は現状では存続できるかわからない地域もあったが、これからも続けていこうとする意志がどの地域にも共通して見られた。

#### 5. 地域活動におけるローカルルールの分析

本章では3章と4章を踏まえ、ローカルルールの抽出を行い、その後、分類と分析を行う。

##### (1) ローカルルールの抽出

ヒアリング調査を行った地区に関するローカルルールを抽出した。

##### (2) 道路清掃におけるローカルルールの分析

抽出されたローカルルールの中には、「刈払機で2回刈り取り、その後刈草を処理した後もブローで道路を清掃する。（小野地区）」「道路だけでなく集落内の河川の清掃も行う。（布田地区）」といった道路清掃に関するローカルルールが存在した。

##### (3) 地域におけるローカルルールの分析

5章2節で抽出したローカルルールの他には「居住する前に、水道の加入権を付与する代わりに道路清掃

に参加してもらう。（小野地区）」「大字で管理している牧野の組合に入ってもらって野焼きに参加してもらう。（風当地区）」をはじめとした道路清掃以外のローカルルールが存在した。

##### (4) ローカルルールの維持要因の分析

以上のような抽出されたローカルルールを地理的特性や地域の歴史、地域コミュニティを基にその維持要因を分析する。

##### (5) コミュニティレジリエンスに関する分析

地域活動やコミュニティと地域のレジリエンスの関係性を分析する。

#### 6. 現代における公共財の維持管理

本章では道路品評会の活動の継続性を明らかにする。その後、公共財の維持管理と地域コミュニティの関係性を明らかにする。

##### (1) 道路品評会の構造化

本節では、ヒアリング調査の分析から、道路品評会の構造化を行った。（図-5）

##### (2) 活動の継続性の分析

6章1節までを踏まえ、なぜ道路品評会が戦後から続けられてきたかを示す。

##### (3) 公共財の維持管理と地域コミュニティの関係性

本節では公共財としての道路インフラストラクチャーの維持管理と地域コミュニティとの関係性を示す。

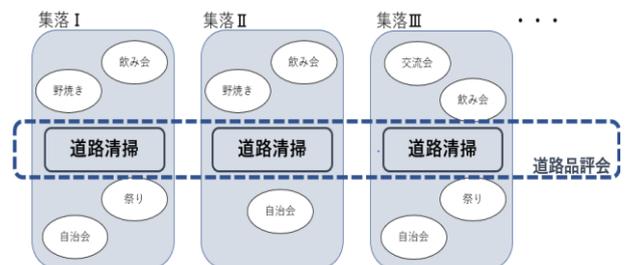


図-5 道路品評会の構造化図

#### 7. おわりに

本章では、4章から6章までを踏まえ、関連性を示し、現代における公共財の維持管理の知見を得る。

#### 参考文献

- 1) 西原村村史 西原村史編纂委員会 2019
- 2) 西原村ホームページ 村の歴史  
<http://www.vill.nishihara.kumamoto.jp/profile/outline/rekishi.html>